

近畿地方整備局 入札監視委員会（第二部会） 令和7年度第1回審議概要

別紙3

開催日及び場所	令和7年8月26日（火） (本局：神戸地方合同庁舎 1階 第4共用会議室)	
委 員	大石 哲（神戸大学 都市安全研究センター 教授） 西上 治（神戸大学大学院 教授 第二部会長） 本岡 正則（本岡公認会計士事務所 公認会計士・税理士） (五十音順)	
審議対象期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日	
報告事項	①指名停止措置の運用状況報告 ②談合疑義事実の選定に関する基準に該当した案件の発生状況報告 ③再度入札における一位不動状況報告 ④低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況報告 ⑤一者応札の発生状況報告 ⑥不調・不落の発生状況報告 ⑦高落札率の発生状況報告	(備考) ・①～⑦について、整備局資料に基づき説明を行った。
審議事項 ① 抽出案件	総件数 7件	(備考) 〔抽出件名〕
<工事> 一般競争入札方式（政府調達協定適用対象）	1件	・和歌山下津港海岸(海南地区)船尾南護岸(第2工区)等築造工事
一般競争入札方式 (WTO 対象外)	1件	・姫路港広畑地区岸壁(-14m)築造工事(第5工区)
一般競争入札方式 (WTO 対象外)	1件	・舞鶴港和田地区道路（上安久線）A2橋台工事
<業務> 簡易公募型競争入札方式	1件	・和歌山下津港海岸(海南地区)藤白護岸(第2工区)(桟橋部)詳細設計
簡易公募型プロポーザル方式	1件	・橋梁基礎の有効応力解析検討業務
簡易公募型競争入札方式	1件	・海底地形調査

<物品役務> 一般競争入札方式	1 件	・ OA 室等空調機交換
--------------------	-----	--------------

	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	下記のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【審議事項】</p> <p>1. 一般競争入札方式（政府調達協定適用対象） 「和歌山下津港海岸(海南地区)船尾南護岸(第2工区)等築造工事」</p> <p>・ A 者及び B 者の技術提案は高く評価されているが、どういった理由か。</p> <p>・ C 者及び D 者が低く評価されているが、どういった理由か。</p> <p>・ テーマ B について A 者が 21 点、E 者が 22.5 点となっているが、この差は何に起因しているのか。</p>	<p>・ 両社の提案は、新しい技術や既存の技術を工夫して行う内容で、求めているテーマに対して的確なものであったため高く評価した。</p> <p>・ C 者については、提案自体は評価できるものであったが施工実績があまりなく、必要な承諾書の提出もなかつたため、低く評価した。</p> <p>D 者については、テーマ A について当局が考える標準的な施工方法とは異なる施工方法を提案しており、提案内容が施工箇所背後の関係者と協議が必要になる提案だったため低い評価となった。またテーマ B については C 者同様、承諾書の提出がなかつたため、低く評価した。</p> <p>・ 評価基準として着目点が適切かどうか、効果・有効性および履行の具体性・確実性があるかどうかという視点がある。着目点については両者適切であったが、効果・有効性および履行の具体性・確実性において、E 者が「より高い」、A 者は一つ下の「高い」という評価であったため。</p>

<p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する企業の評価とはどのような制度なのか。法的な根拠等もあればそれも含めてお答えいただきたい。</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの評価については本工事のみの特殊なものなのか。</p>	<p>・少子化対策、育児休業推奨並びに、女性活躍推進法や青少年の雇用の促進等に関する法律等に基づき、女性活躍の推進や若者支援を積極的に行っているとして厚生労働省から認定された業者に対して、総合評価の際に加点措置をしている。令和6年4月から規模の大きな工事を対象に適用している。</p> <p>・本工事に限るものではない。また国交省のみに限るものではなく社会的な施策に基づいて行っている。</p>
---	---

意 見・質 問	回 答
<p>2. 一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象外) 「姫路港広畠地区岸壁(-14m)築造工事(第5工区)」</p> <p>・入札結果について、落札者は調査基準価格とほぼ同額になっているが、ヒアリングや調査を行っているのか。</p> <p>・1万円単位で調査基準価格に近接しているが、それほどの精度で入札できるものなのか。</p> <p>・調査基準価格を狙いすぎて落とせないこともあるのか。</p> <p>・海上工事チャレンジ型の特徴を教えてほしい。</p>	<p>・調査等は特段行っていない。本工事は海上工事としては標準的なものであり、施工能力や歩掛も提示しているため、業者はおおよその規模感を推定することができたのではないかと推測する。</p> <p>・本工事は調査基準価格を類推しやすい工事と考えている。他にも調査基準価格にかなり近い金額で入札している者もいる。どのような額で入札するかは経営判断によるものと推測され、調査基準価格ぎりぎりで入札することもあれば少し余裕をもった額で入札することもある。</p> <p>・企業の積算の精度により調査基準価格を下回ってしまうケースもある。</p> <p>・工事成績評定点の平均点や表彰実績を企業や技術者の能力評価の対象としておらず、このような過去の実績を持たない企業にも入札に参加できる機会を与えることができるのが特徴である。</p>

・作業船保有状況で差がついたと思うが、評価基準はどのようなものか。また作業船保有状況が社会・地域貢献等に含まれているのはなぜか。	・作業船の保有形態、新造かどうか、環境性能の基準で評価している。民間企業が作業船を所有しているということは将来の公共工事の維持にも寄与するものであると考えており、また災害復旧時に作業船を利用できるという観点からも社会・地域貢献等の項目で評価することが妥当と考えている。
--	--

意 見・質 問	回 答
<p>3. 一般競争入札方式（政府調達協定適用対象外） 「舞鶴港和田地区道路（上安久線）A2 橋台工事」</p> <p>・一般競争参加資格の等級について教えてほしい。</p> <p>・A等級のほうがB等級より上という認識でよいのか。</p> <p>・F者について施工体制確認資料の提出がなかつたため、第1回入札価格が無効となっているという認識でよいか。</p>	<p>・発注予定金額での標準等級はB等級だが競争性確保の観点からA等級へ拡大した。</p> <p>また、B等級企業の受注機会確保の観点からA等級については中小企業とした。</p> <p>・上との認識で良い。</p> <p>受注実績等により等級は高くなる。</p> <p>・そのとおり。</p> <p>施工体制にかかる資料の提出を辞退したため無効とした。</p>

意 見・質 問	回 答
<p>4. 簡易公募型競争入札方式 「和歌山下津港海岸(海南地区)藤白護岸(第2工区)(桟橋部)詳細設計」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術点換算点の考え方について教えてほしい。 ・G者のように技術点が低くても入札価格が安価であれば結果として評価値が高くなるが、そのバランスは発注者としてどのように考えるか。 ・G者は技術点が比較的低いように思われるが、仮に当該者が落札した場合、品質は確保されるのか。 ・仮にG者が入札価格をより低くし、調査基準価格を下回った場合はどうなるのか。 ・H者の入札価格が予定価格を超過した場合は不適格になるのか。 ・H者の技術提案の評価が高いのはなぜか。 ・履行確実性度とは。 ・H者は調査基準価格を上回っているので、履行確実性度は1になるということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術評価点 316 点を 60 点に換算したものが技術点換算点である。 ・総合評価落札方式では、入札価格に加えて技術力も評価するという考え方のもと行っているものであり、技術点が高くても価格点が低ければ落札できないということはあり得る。またご指摘のあったG者が仮に調査基準価格未満の金額で入札した場合は、落札者となることもあり得ると考える。 ・技術点を評価する前に、競争参加資格を確認する段階で業務を遂行するために必要な資格や実績を確認しているため、一定の品質は確保されているものだと考える。 ・履行確実性評価のための書類の提出があれば、審査を行う。なければ無効になる。 ・そのとおり。 ・桟橋現況調査が的確であることと、配管橋を設置した後の護岸の安定性について着眼点や解決方法が明確に示されていたため。 ・調査基準価格を下回った場合に業務が適正に遂行できるかを表した指標である。 ・そのとおり。

意 見・質 問	回 答
<p>5. 簡易公募型プロポーザル方式 「橋梁基礎の有効応力解析検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FEM 解析とはどのようなものか。 ・I 者の評価が高い理由はなにか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造物の強度、振動解析、流体解析など様々な分野で使われている。複雑な構造物に対する数値解析手法の 1 つである。 ・予定技術者の経験及び能力の評価において、本件は複数資格を保有する者を評価するという制度を導入しており、I 者は技術士に加え海洋・港湾構造物設計士の資格を所有していたため。また四国地整の業務で局長表彰を受賞していたため。

意 見・質 問	回 答
<p>6. 簡易公募型競争入札方式 「海底地形調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者を選定するための評価基準において、水路測量技術 沿岸 1 級の資格を有していないなくても、他の資格を保有していれば適になるという理解でよいか。 ・保有資格において A 評価となるためには、評価基準表に記載の全ての資格を保有している必要があるのか。 ・本案件は比較的簡易な業務だと思われ、もう少し参加業者がいても良いのではないかと考えるが、参加業者が 2 者のみであるのは技術者不足が原因か。 ・海底地形を把握してどのように活用するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水路測量技術 沿岸 1 級の資格のみならず、当局が指定した資格を所有していればよい。資格に応じて評価の点数は異なる。 ・A 評価となるいずれかの資格を保有していればよい。それに加え、水路測量技術 沿岸 1 級の資格を保有していれば、更に加点されることとなる。 ・技術者不足も要因としてあると思われる。 ・本業務の履行場所は貧酸素化解消のため、浚渫土砂を使用して窪地の埋め戻しを行っている場所である。漁業者への説明や埋め戻しした後の正確な状況の確認に利用する。

意 見・質 問	回 答
<p>7. 一般競争入札方式 「OA室等空調機交換」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格と落札額が大きく違うのはなぜか。 ・空調機は指定のものがあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調メーカー同士の競争により、落札者は当局のヒアリング結果よりもかなり安価で仕入れることができたのではないか。また、既存のケーブルや配管を用いての工事であったため価格を低く抑えることができ、結果的に予定価格よりもかなり安価で入札することができたのではないかと推察する。 ・規格を仕様書で指定しており、当該規格を満たす製品を参加者が選定して入札している。

意 見・質 問	回 答
<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「神戸港六甲アイランド地区荷さばき地耐震改良等工事」についてなぜ不落なのか。再発注への対応状況には「工事内容の変更」とあるが、具体的にはどのようにする予定なのか。 ・今期の特徴はあるか。 ・指名停止はどのようなきっかけで判明するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は工事内容が複雑であり、かつ港運業者との調整が必要であるため、業者側も高い金額を入れざるを得なかったとヒアリングで伺っている。今後は工事規模の見直しを行い、改めて発注する予定である。 ・例年どおりである。 ・談合であれば事前に情報提供等があり、その情報をもとに調査を行うこともある。独占禁止法違反等は加盟していない者から警察や委員会へ情報が入り、発覚していくというケースが多い。

意 見・質 問	回 答
<p>8. 全体を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	